

平成29年 労働者死傷病報告受理件数表

平成29年8月末現在
群馬労働局

業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製造業		63	143	28	115	18	24	2	393	469	-76
	食料品製造業	22	53	4	24	7	7	2	119	134	-15
鉱業			2					1	3	2	1
建設業		33	36	10	27	10	4	6	126	135	-9
	木造家屋等建築工事	9	12	3	3				27	23	4
交通運輸・貨物取扱業		32	90	11	41	3	3	3	183	206	-23
	道路貨物運送業	23	80	10	38	2	3	3	159	168	-9
林業		1							1	1	
		5	1	8		1	1	3	19	13	6
上記以外の事業		140	191	36	83	34	15	24	523	612	-89
	卸売業・小売業	47	57	13	22	9	7	2	157	195	-38
	通信業	10	12	1	4	2		2	31	42	-11
	医療保健業・ 社会福祉施設	32	39	9	14	7	5	4	110	108	2
	旅館・ホテル業	2	5			2		4	13	20	-7
計	273	463	93	266	66	47	39	1,247	1,437	-190	
前年同期	312	563	87	305	54	74	42	1,437			
増減	-39	-100	6	-39	12	-27	-3	-190			

災害の種類別

災害の種類別・署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
転倒災害	50	93	20	55	15	7	8	248	420	-172
食料品加工用機械災害	7	7	1	3	1	1		20	20	
建設機械災害	3	6	1	5			1	16	14	2
クレーン・玉掛災害	7	9		6		1		23	21	2
外国人の災害	7	29	1	21		1		59	69	-10
公共工事の災害	3	4		2	3		2	14	28	-14
交通労働災害	19	31	7	15	4	5	1	82	82	
荷主先災害	12	51	6	7		3	2	81	78	3

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上労働者死傷病報告を集計しています。
 2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。
 3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。

平成29年 死亡災害発生状況

平成29年8月末現在

群馬労働局

	27年	28年	29年	対27年比	対28年比
製造業	2	1	4	2	3
鉱業					
建設業	1	3	1		-2
運輸交通業		1	1	1	
貨物取扱業					
林業		1	1	1	
その他	4	4	1	-3	-3
計	7	10	8	1	-2

平成29年死亡災害事例（建設業以外）

平成29年8月末現在
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 労働者数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	1月 11時頃 4人	60歳代 男 作業員	太陽光発電設備設置のための造成工事現場において、立木の伐採作業に従事していた被災者が、胸高直径約30cmの伐倒木の下敷きになっているのを発見された。	その他の 林業	崩壊・倒壊	立木等
2	1月 15時頃 4人	50歳代 男 運転手	軽四貨物トラックを運転していた被災者が、対向車線のセンターラインオーバーの大型トラックと正面衝突した。	一般貨物 運送業	交通事故 (道路)	トラック
3	2月 9時頃 28人	40歳代 男 修理工	自動販売機の修理のため、社用車のバンを運転し首都高速を走行中、前のトラックに視界を遮られ右側に車線変更したところ、すぐ右横にトラックが故障で停止しており、そのまま激突した。	機械 修理業	交通事故 (道路)	トラック
4	2月 8時頃 28人	60歳代 男 作業員	午前7時頃からゴルフ場内の落葉の処理作業をトラクターで行っていたが、その後、行方が分からなくなり、翌日、池の中から遺体で発見された。	ゴルフ場	おぼれ	水
5	4月 17時頃 60人	20歳代 男 作業員	工場内において、派遣労働者と2人でプレス（400t、クランクプレス）加工作業中、被災者が金型内に頭を入れている時、派遣労働者がプレスを起動させ、被災者が頭をプレス機にはさまれ、死亡した。	自動車・ 同付属品 製造業	はさまれ・ 巻き込まれ	プレス機械
6	6月 13時頃 60人	40歳代 男 作業員	製造した機械装置のメンテナンスのため、同僚と2人で県外の客先へ出張し、調整作業中の機械装置に頭部をはさまれ、死亡した。	機械器具 製造業	はさまれ・ 巻き込まれ	その他の一 般動力機械
7	8月 2時頃 68人	30歳代 男 作業員	被災者は、製品を自動倉庫（冷凍庫）内に入庫する作業中、走行してきた倉庫内に設置されていたスタッカークレーン（自動棚積み用）と冷凍庫入り口の固定踏み台との間に身体をはさまれ、死亡した。	肉製品・ 乳製品製 造業	はさまれ・ 巻き込まれ	クレーン

平成29年死亡災害事例（建設業）

平成29年8月末現在
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 店社人数・現場人数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	発注者	事故の 型別	起因物別
1	7月 15時頃 5人	40歳代 男 鳶工	高速道路の橋梁補修工事で使用されていた、地上約33mの高さに設置されていたつり足場の解体作業中、足場用つりチェーンのクランプがはずれ、足場板が傾き、足場板の上に載っていた被災者が33m下の地面に墜落し死亡した。	民間	墜落・転 落	足場